

研修番号 1	
研修科目名	住民協働研修
研修目的	行政とともに住民自治を支えるパートナーとしての住民との協働について、理念、具体的手法、留意点などを事例から学ぶとともに、円滑に進めるためのファシリテーションスキルを習得する。
受講対象者	主任クラス
受講人数	約36名／1回
研修希望日時	令和9年8月3日（火）／9:00～17:00（12:00～13:00 は休憩）
予定実施回数	1回
研修方法	・Zoom による在宅オンライン。 ・講義と演習（個人ワークとグループ（2名以上）ワーク）を組み合わせること。 ・グループワークでは、他者との意見交換からの気づきや学びを得られる工夫をすること。
研修内容	・住民協働の基本的な考え方を理解する。 ・住民協働の進め方を理解する。 ・合意形成のための円滑な運営スキルを身につける。
留意事項	・説明及び実習は、行政職場において実際に活用できる内容とすること。 ・提案する研修内容に独自の特徴ある内容（受講者の「気づき」や「腹落ち」を誘発する特記事項）がある場合は、それを明記すること。

研修番号 2	
研 修 科 目 名	ファシリテーション研修
研 修 目 的	会議等における参加者の参画意識を高め、納得が得られる合意形成を導き出し、関係者と協働して問題解決を円滑に進めることができるように、段取り・進行・支援する技術を習得する。
受 講 対 象 者	係長クラス
受 講 人 数	約 36 名／1 回
研修希望日時	令和 9 年 7 月 23 日（金）／9:00～17:00（12:00～13:00 は休憩）
予定実施回数	1 回
研 修 方 法	・ 対面による集合研修。 ・ 講義と演習（個人ワークとグループ（2 名以上）ワーク）を組み合わせること。 ・ グループワークでは、他者との意見交換からの気づきや学びを得られる工夫をすること。
研 修 内 容	・ ファシリテーションとは何かを理解する。 ・ ファシリテーターに求められるスキルを理解する。 ・ 実践で活用するファシリテーションスキルを身につける。
留 意 事 項	・ 説明及び実習は、行政職場において実際に活用できる内容とすること。 ・ 提案する研修内容に独自の特徴ある内容（受講者の「気づき」や「腹落ち」を誘発する特記事項）がある場合は、それを明記すること。